

第8回

独立行政法人科学技術振興機構
女子中高生の理系進路選択支援プログラム

女子中高生のための 関西科学塾

<http://kagaku-juku.jp/>



友達といっしょでも、
ひとりでも大丈夫!

行ってみようよ。カ・ガ・クの時間。

理科や実験が好きな女子はもちろん、文系か理系か迷っている人も大歓迎! あなたの好奇心をお待ちしています。

参加者 募集

プログラム



A

2013年6月9日(日) 10:00-16:00

開会式、講演会、現役大学生との
グループトークなど

話す

理系ってどんな感じ? 自分の思っている
気持ちを先輩に話してみたら、新たな発見が!

京都大学

聴く

科学の現場で活躍されている女性研究者の講演や、
ノーベル賞受賞者による座談会で科学の魅力を聴いてみよう。

B

2013年9月23日(月・祝)

ノーベル賞受賞者による座談会、グループワークなど
コングレコンベンションセンター (JR大阪駅すぐ)



C

2013年10月20日(日) 午後

実験 大阪大学(高校生)
大阪府立大学(中学生)

D

2013年11月9日(土) (予定)

見学会 けいはんな学研都市の研究所
けいはんなの女性研究者との交流会

見学

理系女子の仕事や
研究所で実際に見たり、
体感したりできます。



E

2013年11月17日(日) 午後

実験 神戸大学(高校生)
奈良女子大学(中学生、高校生)

あこがれの大学で、大学教員の指導を受けて
専門的な実験を体験できるチャンス!

体験

F

2014年3月15日(土)・16日(日)

実験、発表会、進路相談、交流会、表彰式、閉会式
京都大学(京都トラベラーズ・イン泊)

実験・実習で学んだことや感じたことを
みんなに発表して伝えよう。
優れた発表は表彰されます。

発表



A

「卵から体ができあがるしくみ」

京都大学 高橋 淑子教授

動物の体はどのように作られるのでしょうか? もとは
たった一つの受精卵。それが細胞分裂を繰り返すうち、
ふと気がつくと、心臓や脳みそ、そして手足が眼がで
きているのです。体作りのためにせっせと働く「細胞
のドラマ」をご紹介します。

B

知と学びのサミット

「個性が育むサイエンス—ノーベル賞受賞者が語る」

日本が誇るノーベル賞受賞者である、下村 脩 博士と益川 敏英
博士をお招きし、サイエンスの魅力を語ってもらう講演会です。
ノーベル賞に至った業績の原点は、豊かな個性や自然に対する強
い好奇心にありました。両博士から若者へのメッセージ「ノーベ
ル賞は“夢”じゃない!」

参加申込みと問い合わせ

ウェブサイト: ホームページの「第8回関西科学塾申込みフォーム」から

FAX: 裏面の参加申込書(ホームページからもダウンロードできます)を送信

E-mail: 申込書の必要事項をきれいに転記し、件名を「科学塾申込」として

京都大学理学研究科社会交流室 関西科学塾運営事務局

URL: <http://kagaku-juku.jp> (最新情報をご覧ください)

FAX: 075-753-3645

E-mail: juku@cr.sci.kyoto-u.ac.jp

●受付後、折り返し日程や場所の詳細を
ご連絡します。

申込み締切 5月31日(金) 必着

定員: 120名(先着順)

*同伴者は、参加者の保護者または引率教員の方

参加費: A~Eは無料

Fのみ 5,565円(宿泊・朝食)

*夕食代は、別途各自負担

第8回女子中高生のための関西科学塾 参加申込書

FAX 075-753-3645
E-mail juku@cr.sci.kyoto-u.ac.jp

京都大学理学研究科 社会交流室
関西科学塾 運営事務局 行

申込み締切
5月31日(金) 必着

<http://kagaku-juku.jp/> 内の
参加申込フォームからも申込みできます!

- ◆下記欄の必要事項をみれなく記入し、FAXで上記事務局までお送りください。
- ◆E-mailの場合は、下欄の必要事項をみれなく転記し、件名を「科学塾申込」として、上記事務局のアドレスへ送信してください。

参加者氏名	ふりがな		□なし □教員 □保護者	
	ふりがな		氏名	
学校名・学年	□中学 □高校 年生		同伴者	
	TEL - - E-mail @		FAX - -	
参加者住所	ふりがな		*マンション等集合住宅名も記入してください	
	〒 - - 都・道 府・県		TEL - - E-mail @	
同伴者連絡先	*参加者と異なる場合はご記入ください			

*いただいた個人情報は本事業の実施に限り使用いたします。ただし、本事業が関連する各種企画の案内等に使用することがありますのであわせてご了承ください。
なお、今後事業を活かす観点から、プログラム参加者の意識調査や進路調査等をお願いすることがあります。

- ◆参加できる日程の欄に○を記入してください。全日程の参加を歓迎します。
初回<A>に、日程<C>で参加する実験を決定します(希望をできるだけ優先します)ので、どの実験を希望するか、ある程度考えて来てください。

開催日	<A> 6月9日	 9月23日	<C> 10月20日	<D> 11月9日	<E> 11月17日	<F> 3月15・16日
申込締切日	5月31日(金) 必着			定員に満たない場合、追加募集の可能性があります		
中学生						
高校生						
同伴者						

- *お申し込みは先着順に受け付けます。 *日程Dの開催日は予定ですので、変更になる場合があります。
- *実験の内容によっては、安全確保のため同伴者の入室をお断りすることがあります。

実験テーマ

- *テーマや講師は、都合により変更される場合があります。
- *日程<F> 京都大学での実験テーマは後日発表します。

<C>10月20日

大阪府立大学 (中学生対象)

- 1) クリーンエネルギーをつくろう (小菅 厚子)
- 2) 電波の実体: 電波望遠鏡を作って調べてみよう (小川 英夫)
- 3) 微生物を探せ! (田島 朋子・中澤 昌美)
- 4) 食品発・栄養経路・健康行き (大関 知子)
- 5) コンピュータシミュレーションを体験しよう (森澤 和子)
- 6) DNA 鑑定: 遺伝子で身元を突きとめる (恩田 真紀)

大阪大学 (高校生対象)

- 7) スパゲティを使った力学体験 -建築物を支える構造設計- (向出 静司)
- 8) きれいな水を作るには (宇山 浩)
- 9) ヒトの染色体をみてみよう (篠原 美紀)
- 10) 味の話 ~原味ってあるの?~ (小倉 明彦)
- 11) "眠気を覚ます" 物質を単離する (藤本 ゆかり)
- 12) 放射線を測ってみよう (小田原 厚子)

<E>11月17日

奈良女子大学 (中高生対象)

- 1) 「数」と「確率」の話 (嶽村 智子)
- 2) 光のスペクトルを測ってみよう (山本 一樹)
- 3) 地球 (アース) の贈り物 一金属を支える私達の暮らし (松岡 由貴)
- 4) カラフル実験室! 自分だけの花を咲かせよう (奈良久美)
- 5) 分類学者になってみよう (和田 恵次)
- 6) 生物学と数学との深い関係 (高須 夫悟)
- 7) 二酸化炭素が増えると海が酸性化する? -もう1つのCO₂問題 (瀬戸 蘭美)
- 8) 数式処理で多面体を探る (鴨 浩靖)

神戸大学 (高校生対象)

- 9) お酒の強い人、弱い人 (鏑木 基成)
- 10) X線で見える宇宙 (伊藤 真之)
- 11) 動物の感覚-昆虫の目・鼻・口や脳をみてみよう- (佐倉 緑)
- 12) 宇宙から降り注ぐ素粒子『宇宙線』を視る (青木 茂樹)
- 13) 温室効果ガスってなに? (笠原 俊二)
- 14) 植物のお医者さんになろう ~森林と畑の病害診断~ (黒田 慶子・中馬 いづみ)
- 15) 快適な社会を作る自動化技術 (深尾 隆則)
- 16) 身の回りの高分子をみてみよう (佐藤 春実)